

令和7年度 指定管理業務 事業評価表

1. 評価対象施設

公の施設の名称	四国中央市社会体育施設						
施設所管課	地域振興部		まちおこし課				
指定管理者名	公益財団法人 四国中央市スポーツ協会						
指定期間	R4年	4月	1日	～	R9年	3月	31日
	4 年目						

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
① サービスの履行の確認	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	A	A
		事業計画に即し計画的に研修等を実施している。	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	A	A
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。	A	A
	法令順守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	A	A
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じている。	A	A
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	A	A
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	A	A
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A	A
	《①の総括》		A	A
	指定管理者の自己評価	新規採用職員も業務2年目となり、昨年度以上に充実した運営管理体制を組むことができた。また、昼夜管理人、外部委託業者へもお客様ファーストを心がけてもらい利用者サービス、市民サービス向上に努めた。		
	施設所管課の評価	人員体制が充実することで、日々適切な管理・運営が実施されている。施設が古くなっていることもあり、点検や修繕等を効果的に行い、利用者が安全に利用できるよう引き続き管理を行ってもらいたい。		

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
②サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	A	A
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。	A	A
		施設の目的に添った自主事業を実施している。	A	A
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A
	地域住民等との連携	地域や地域住民との連携を深め、協働による事業展開がされている	A	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	A	A
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A	A
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	A
	苦情対応等	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A
		要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	A	A
	管理目標	設定目標に対する結果は妥当である。	A	A
		設定目標に対する取組は適切である。	A	A
	《②の総括》		A	A
	指定管理者の自己評価	施設利用者や利用団体等と職員ひとりひとりが丁寧で詳細な打合せや説明等を実施し、施設を安全かつ有効に活用してもらえるよう努めた。情報発信は従来どおりの広報誌、ホームページを利用するとともに、Instagramを活用したタイムリーで魅力あるものを提供した。		
	施設所管課の評価	利用者アンケートでも多くの項目で利用者が満足していることが分かる。イベントやスポーツ教室においても、普段運動をしない人が運動を始めるきっかけとなるような企画もあるので、今後もSNSを活用した効果的なPRを行い、利用者数の増加につなげて欲しい。		

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
③ 安定性	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え適切に経理事務を行っている。	A	A
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A
	経費縮減	経費が縮減され、縮減に向けた努力を行っている。	A	A
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A
	《③の総括》		A	A
	指定管理者の自己評価	物価や人件費等の高騰により予想を上回る支出となったが、経費の縮減等を行い収支状況の安定に努めた。		
	施設所管課の評価	物価や人件費の上昇にも関わらず、指定管理委託料の範囲内で、安定した管理・運営を行うことができた。		
総合評価		①②③を合わせた総合評価	A	A
所見(成果・課題等)		物価高騰による人件費、委託料等の増額により予想を上回る支出となったが、各種スポーツ大会・教室・イベント開催については、誰もが気軽に参加できるよう市民のニーズに合った内容で実施し参加者や観戦者が増加した。また、令和6年度から始めたInstagramを活用して詳細でタイムリーな情報発信を行い、多くの市民にスポーツの魅力を伝えることができた。		
		施設の目的や基本方針を理解し、仕様書に基づいて適切に管理・運営を行っている と評価します。今後も利用者ニーズの把握・分析を進め、社会情勢の変化に対応した 管理運営やSNS等も活用した効果的な広報に取り組み、多くの人がスポーツに親しむこと のできる環境づくりを進めていただけることを期待します。		